

第1回 イオン未来の地球フォーラム

いま次世代と 語りたい未来のこと —地球と人の健康—

3

基本講演 Lecture

逐次通訳あり With consecutive interpretation

プラネット
アースの健康
—健全で持続可能な
開発をアジアから—

Planetary Health:
Healthy and Sustainable
Development in Asia and beyond

アンソニー・ケイポン

[シドニー大学 公衆衛生大学院 教授]

Prof. Anthony Capon
Professor, School of Public Health,
University of Sydney

1st AEON Future Earth Forum
Generations in Dialogue:
Environmental sustainability and human health



1

基本講演 Lecture

地球温暖化と
雨を考える

Precipitation
in a warming climate

高藪 縁

[東京大学 大気海洋研究所 教授]

Prof. Yukari Takayabu
Professor, Atmosphere and Ocean
Research Institute (AORI)
The University of Tokyo

2

基本講演 Lecture

白山 義久

[海洋研究開発機構 理事]

Dr. Yoshihisa Shirayama
Executive Director,
Japan Agency for Marine-Earth
Science and Technology (JAMSTEC)

健全な海洋生態系を
将来に残すために
今知っていなければ
ならないこと

Facts we should know now to protect
the healthy ocean for the future generation

1ST FORUM ON FUTURE EARTH

2017年2月25日(土) 13:00-17:00 (12:00開場)

場所: 東京大学 武田ホール [東京大学 浅野キャンパス 武田先端ビル5階]

参加無料 対話型パネルディスカッションあり

主催: 公益財団法人イオン環境財団

東京大学国際高等研究所サステナビリティ学連携研究機構(IR3S)

後援: 日本学術会議 フェューチャー・アース日本コンソーシアム フェューチャー・アース 環境省
文部科学省 総合地球環境学研究所 国立環境研究所

第1回 イオン未来の地球フォーラム

いま次世代と語りたい 未来のこと —地球と人の健康—

2017年2月25日 (土)

13:00-17:00(12:00開場)

場所：東京大学 武田ホール [東京大学 浅野キャンパス 武田先端知ビル5階]

参加無料 対話型パネルディスカッションあり

お申込み：ホームページもしくはFaxからお申込みください

http://www.pco-prime.com/aeon_futureearth2017/

Fax：03-6277-0118



「イオン未来の地球フォーラム」では、シリーズで、人間活動の影響によって起きている地球環境の変化や、それに伴って生じる問題について、最新の科学的知見をわかりやすく解説するとともに、それらの問題や現象が起こっている背景、解決すべき課題と方法について、参加者とともに考え、実行策についてともに話し合います。環境教育の概念をより一層発展させ、フューチャー・アースの理念に沿って対話型討論を行い、持続可能な社会を次世代と一緒にデザインしていくコ・デザインの手法を試みます。

初回の今回は、フューチャー・アースが設定した10の「知と実践のためのネットワーク」のテーマの中から、『持続可能な開発目標 (SDGs)と健康問題』を取り上げ、具体的な課題解決について、参加者の皆さまとともに考えます。冒頭、基本講演として専門家に現代の問題をわかりやすく解説していただき、その後、参加者の皆さまをまじえた対話型討論を行い、議論の結果を提言にまとめます。成果は国内外に発信します。市民の皆さま、特に企業、学生（高校生、大学生、大学院生など）、NGO、地方自治体関係者などのご参加を歓迎します。

1

13:30 基本講演
高藪 縁

[東京大学 大気海洋研究所 教授]

地球温暖化と 雨を考える

気候と降雨、大雨や大雪等との関係について、SDGsのゴール3,健康、ゴール11,住み続けられるまちづくりを、ゴール13,気候変動への対策などにふれながらお話しします。



2

13:50 基本講演
白山 義久

[海洋研究開発機構 理事]

健全な海洋生態系を将来に 残すために今知って いなければならないこと

海洋の構造や全球システムにおける役割などの基本、気候変動や社会の変化に伴うトピックス等を、SDGsのゴール3,健康やゴール13,気候変動への対策、ゴール14,海の豊かさ等にふれながらお話しします。



3

14:10 基本講演
アンソニー・ケイポン

[シドニー大学 公衆衛生大学院 教授]

プラネットアースの健康 —健全で持続可能な開発を アジアから—

アジア地域の国々が抱えている健康に関する課題とその対策について、SDGsのゴール3,健康やゴール6,安全な水とトイレ、ゴール13,気候変動への対策などにふれながらお話しします。



会場をまじえての 対話型討論

3つの基本講演をふまえて、持続可能な社会を次世代と一緒にデザインしていくために必要なこと、そのために私たち自身がすることは何かを話し合います。

モデレーター：江守正多さん

[国立環境研究所 地球環境研究センター 気候変動リスク評価研究室室長]

イオン未来の 地球フォーラムからの 提言をまとめます！

フューチャー・アースとは

地球環境の危機的状況を回避し、持続可能な地球社会を実現するために始まった国際的な研究プログラムです。地球環境と人間社会の複雑な相互関係を理解し、社会が抱える課題を抽出し、その統合的な解決を図るため、あらゆる分野の学術コミュニティと社会のパートナーが集い、情報や意見を交換し、ともに課題解決にむかう実践的なプラットフォームの構築をめざしています。

公式サイト(英語) <http://www.futureearth.org/>

Twitter(公式日本語版) https://twitter.com/futureearth_jp

主催者：公益財団法人イオン環境財団

公式サイト <https://www.aeon.info/ef/>

公式Facebook <https://www.facebook.com/aeonkankyozaidan>



お問合せ

第1回 イオン未来の地球フォーラム運営事務局

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-13-10-601

(株)プライムインターナショナル内

E-mail: aeon_futureearth2017@pco-prime.com

Tel: 03-6277-0117 Fax: 03-6277-0118

受付時間: 9:00-17:30 (土日祝を除く)

会場までのアクセス

東京大学 武田ホール

東京都文京区弥生2-11-16

東京大学 浅野キャンパス 武田先端知ビル5F

○東京メトロ千代田線 根津駅下車1番出口 徒歩5分

○東京メトロ南北線 東大前駅下車1番出口 徒歩10分

○JR御茶ノ水駅または上野駅より 都バス

東大構内行き 東大構内(終点)バス停下車 徒歩8分

○JR御茶ノ水駅より 都バス

駒込駅・王子駅または荒川土手行き 東大農学部前バス停下車 徒歩10分



主催：公益財団法人イオン環境財団 東京大学国際高等研究所サステナビリティ学連携研究機構(IR3S)

後援：日本学術会議 フューチャー・アース日本コンソーシアム フューチャー・アース 環境省

文部科学省 総合地球環境学研究所 国立環境研究所

